

「制度・財政検討委員会」での審議内容

昨年10月から、一定所得のある後期高齢者の医療費負担が2割に改定された。それに加え、今年度からは公務員の定年延長が実施される。こうした制度改定は本会運営の財政上の屋台骨を揺るがしかねない。今後、定年延長にともない偶数年度には新規退職会員の出資金は見込めない。そのため現在までに確保した責任準備金を戻し入れて対応することとなる。今後予想される退職会員数の減少、現職会員数の増加などをふまえた短期的・長期的な諸課題に対応していかねばならない。本会の療養給付金については、今後の給付の在り方について、令和6年度には一定の方向性を示す必要がある。

会員数

現職会員 2,981名(3,975口) 退職会員 7,391名(10,064口)

現職会員については99名(配偶者を
含め130口)の新規加入者を迎えることができました。

退職会員には235名(配偶者を含め313口)の方が移
行し、前年度末より91名増えました。

令和4年度事業並びに財産と収支の概要

【退職互助事業・退職互助準備事業】

療養補助金給付

給付総額は約2億6,797万余円で、延べ給付件数は5,882件でした。

弔慰金給付

216人の退職会員がお亡くなりになり、ご遺族に
総額230万円を給付しました。

特別弔慰金給付

現職会員1名の方がお亡くなりになり、ご遺族に
1万円を給付しました。

長寿記念祝金給付

460人の方に総額460万円を給付しました。

公益目的事業

公立高校(スポーツ5校、文化5校)・特別支援学校4校
の部活動等に14校220万円の助成を行いました。

【助成校一覧】

＜スポーツ＞応募数：15校

県立岩倉高校(女子サッカー)、県立杏和高校
(バドミントン)、県立常滑高校(剣道)、県
立幸田高校(卓球)、県立御津高校(卓球)

＜文化＞応募数：12校

県立愛知商業高校(ユネスコクラブ)、県立
春日井西高校(吹奏楽)、県立半田農業高校(吹
奏楽)、県立岡崎高校(吹奏楽)、県立安城
農林高校(吹奏楽)

＜特別支援＞応募数：8校

名古屋盲学校(陸上競技)、岡崎聾学校(和太
鼓)、名古屋特別支援(スポーツ活動)、豊橋
特別支援(ボッチャ)

人間ドックの斡旋・補助

8カ所の検診機関で、一人8,000円の補助で実施し
ました。

令和4年度 受診者数 215名 (申込者数260名)

令和5年度 申込者数 236名 (現在受診中)

【令和5年度役員のご紹介】

本年度役員は以下のように選任されました

役職名	氏名	所属校等	推薦団体
理事長	小林 整次	旭 丘	県立高校長会
副理事長	加藤 聡也	豊 明	愛 高 教
	水野 基行	市立菊里	市立高校長会
	加藤 司	市 工 芸	名 高 教
常務理事	熊澤知加夫	退職会員	愛 高 教
理 事	岩間 博	退職会員	県立高校長会
	日比野佳弘	杏 和	県立高校長会
	堀 直予	豊 田 南	愛 高 教
監 事	小島 章裕	公認会計士	外 部
	杉浦 義之	旭 野	県立高校長会
	坂口 敦	春日井西	愛 高 教

事務局長 磯部 明嗣

教育文化事業

・観劇会は、10月6日に御園座にて、演目「坂東玉
三郎 特別公演」をご覧いただきました。当日は
127名の方にご参加いただきました。

・高退互説明会は、10月1日に愛知県教育会館にて
参加者86名、10月8日に刈谷市総合文化センター
にて参加者57名を対象に実施されました。

無給付者特別給付

3年間、療養補助金の給付がなかった方に図書カード
(4,000円)をお贈りしました。対象者1,170人、総
額4,680,000円の給付となりました。